

授業科目 精神保健学概論

【担当教員名】 中垣内 正和	対象学年	2	対象学科	社会(介護)
	開講時期	後期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	2	時間数	30

<一般目標：G I O>

現代人の心の構造を多面的に学ぶことにより、自ら健康な精神生活を送ることができ、かつ他者への精神的援助ができるために、精神保健の知識と技術を習得する。

<行動目標：S B O>

- 1 精神の成り立ちを知る。
- 2 激変期にある現代人の心の状態を知る。
- 3 心の病理の検討を通じて、実践的な精神保健のあり方を考える。
- 4 ストレスなど心の病的状態の緩和法を知り、援助活動につなげる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・備考・担当教員
1～3	I 現代人の心と保健 ①心の健康と病理 ②脳の構造・自我の構造 ③ストレス論 ④ライフサイクル論 ⑤子どもの危機・若者の危機・中高年の危機	1	中垣内：講義 木曜日に連続した 2コマを使用して 講義を行う。
4～12	II 現代人の心の病理と保健 ①不安の病理 ②うつ病の病理 ③依存の病理 ④パーソナリティの病理 ⑤妄想の病理 ⑥いじめ・不登校の病理 ⑦ひきこもりの病理 ⑧発達と認知の病理 ⑨自殺の病理 ⑩完全主義の病理	2, 3	必要時に集団療法を実践している 当事者の体験談を入れる。
13～15	III 進化する回復システムと保健 ①個人療法（認知行動療法） ②グループ療法（物語療法） ③訓練療法（自律訓練法） ④コミュニティ療法	4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特になし。			
参考書	特になし。			
その他の資料	パワーポイントを用いて講義を行う。スライド稿を配布資料として配布する。			

【評価方法】

試験による

【履修上の留意点】

私語を慎むこと。